

「カラス対策研修会」開催要領

1 趣 旨

果樹等の園芸産地では、収穫期頃のカラスの食害が問題となっている。

そこで、各農業現場の実情に合ったカラス対策の普及を図るため、新川管内でのカラス対策実証の事例を紹介するとともに、カラスの生態や効果的な被害防止対策について基調講演を行う。

2 主 催 富山県新川農林振興センター・新川地域鳥獣被害対策協議会

3 日 時 令和6年1月25日（木）13:30～15:30

4 場 所 くろべ市民交流センターあおーよ 多目的ルーム101（黒部市三日市725）
※旧黒部市役所庁舎跡地

5 参集者 農業者、有害鳥獣対策協議会、鳥獣被害対策実施隊員、县市町担当者、JA担当者、農業共済組合等

6 日 程

時 間	内 容
13:00 ~ 13:30	受 付
13:30 ~ 13:35	開 会・あいさつ
13:35 ~ 13:45	【事例報告】 果樹園におけるカラス対策実証の取組紹介 富山県新川農林振興センター 主任普及指導員 黒田 貴仁
13:45 ~ 15:00	【基調講演】 カラスの生態と農業現場における効果的な被害防止対策 株式会社 CrowLab 代表取締役 宇都宮大学バイオサイエンス教育研究センター特任教授 塚原 直樹
15:00 ~ 15:10	【情報提供】 クマの出没および人身被害防止等について 自然保護課 技師 小塚 史眞
15:10 ~ 15:30	【展示】 ※多目的ルーム207 カラスや中型獣類（ハクビシン、タヌキ等）の対策資材展示 鳥獣害対策資材メーカー各社